

「仙台自分づくり教育応援団」に係る趣意書

今日、若年層離職率の上昇や、就業しない若者の増加などに象徴されるように、若者の勤労観や職業観についての課題が大きくなってきています。また東日本大震災以降、子供たちを取り巻く環境は依然厳しく、東北の復興を実現していく人間の育成が求められています。このような状況の中、本市では「仙台自分づくり教育」を推進し、地域・家庭・学校が協働で、子どもたちに働くことや学ぶことの意義を伝えています。

「社会的に自立した大人」を育てていくためには、職場体験や職業人の方から直接お話を聴くような、生きた体験が重要であると考えております。これは学校だけで実施できるものではなく、これまでも家庭、地域、事業者の皆様のご協力のもとで進めることができたものです。特に小学校における職業講話「自分づくり夢教室」や、中学校における3～5日間の「職場体験活動」では、夢や目標をもつことの大切さに気付いたり、学ぶことの意義や働くことの尊さを感じ取ることができたりするなど、その教育効果の高さを確認しているところです。

今後、このような教育活動を継続していくためには、講話をいただく講師や、職場体験を受け入れていただく事業所の安定的な確保、そして皆様の温かいご支援が必要です。そのようなことから、自分づくり教育を多くの市民の皆様に応援をいただきたいとの趣旨で「仙台自分づくり教育応援団」を創設し、御賛同いただける方を募って参りました。

明日の仙台を担う子供たちの社会的自立のために、「応援団」への御加入をどうぞよろしくごお願い申し上げます。(なお、応援団加入にあたっては、経済的負担等はございません)

記

- 1 事業所及び市民団体等の皆様には、継続的な職場体験の受入や職業講話の講師、各業界等での周知・啓発をお願いいたします。
- 2 業界団体の皆様には、この教育や体験活動について、団体の会員への周知・啓発、職場体験の受入事業所拡大への協力をお願いいたします。
- 3 市民の皆様お一人お一人には、この教育についての個人としての支援や職場体験受入、職業講話についてのご協力をお願いいたします。

この件についての問い合わせ先：仙台市教育委員会学びの連携推進室 TEL022-214-8438